

ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニプロ」

ヘパリン類似物質ローション0.3%「ニプロ」

を使用される方へ

監修：康村綾子先生（医療法人本町皮膚科クリニック 院長）

<日本皮膚科学会認定皮膚科専門医>

- 医師の指示に従って、お使いください。
- 朝起きたとき、水仕事のあと、寝る前、入浴後などの1日1～数回、上手にお使いください。
- 汗や汚れを落とした清潔なお肌にお使いください。
- 入浴後は、からだをふいた後5分以内に塗ると効果的です。

使用量の目安

■油性クリーム

<チューブ>
大人の人差し
指の先から第
1関節までの
押し出し量
(約0.5g)

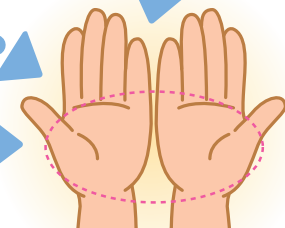


<ボトル>
大人の人差し
指の先から第
1関節の1/2
の長さまです
くった量
(約0.5g)



■ローション

1円玉大の量
(約0.5g)



大人の手のひら2枚分の面
積を塗ることができます。

効果的な使い方を中面に記載しています。

効果的な使い方

手を清潔にしてからおくすりを使いましょう。

顔

おくすりを目や口に入らないように点在させ、円を描くようにやさしく塗りのばします。小鼻のわきも塗りましょう。



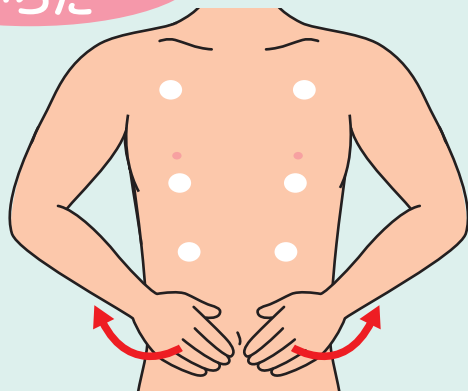
頭

ローションがさらっとしており、べたつかないため使用しやすいです。髪の毛を分け、指の腹で頭皮にていねいに塗りましょう。



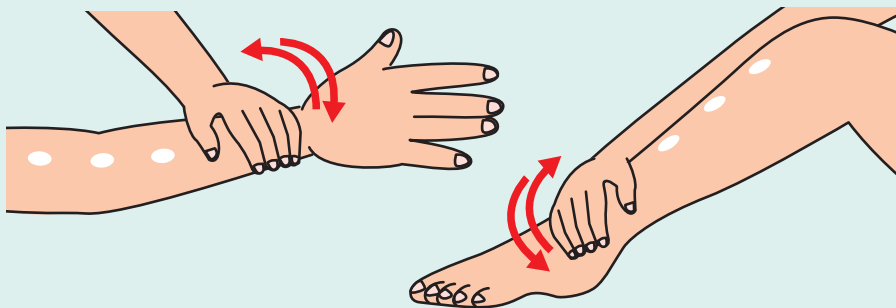
からだ

おくすりを左右対称に点在させ、手のひらでやさしく広げましょう。



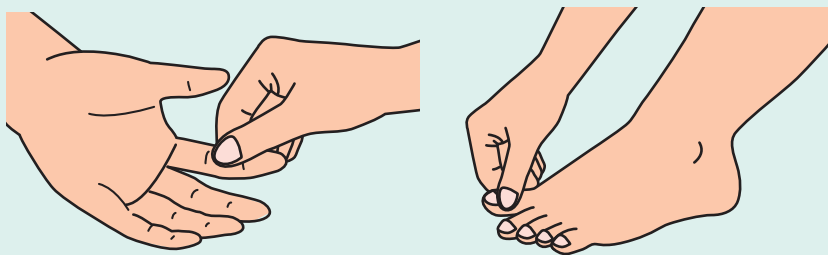
腕・脚

おくすりを点在させ、手のひらでやさしく広げます。腕の曲がる部分、膝の裏側は皮膚のシワにそって伸ばして塗りましょう。

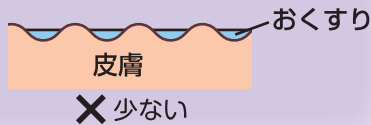
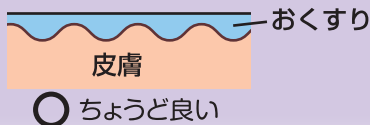


手・足のゆび

ゆびは1本1本を親指と人差し指で軽くつまむように塗ります。ゆびとゆびの間、足の甲・裏、足首も塗りましょう。



- 患部が広い範囲の時は、指先ではなく手のひらでいいいに塗りましょう。
- 手のひらで塗る時は、手にもおくすりが付いてしまうため、多めに出してください。
- 塗る回数が多い方が効果的ですが、医師の指示に従って塗りましょう。
- おくすりを塗る際には、皮膚をこすったり、強くすり込んだりせず、やさしく塗り広げてください。
- 少し多いと感じる量を塗ると効果的です。





ご使用上の注意

- 皮膚がただれているところや傷口には塗らないでください。
- 目や口に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、直ちにきれいな水で洗い流し、医師または薬剤師にご相談ください。
- 本剤を塗って、皮膚が赤くなったり、かゆみがあらわれるなどの異常が出た場合は、使用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。
- 使用した後はきちんとキャップをしめ、高温、直射日光をさけ、涼しいところに保管してください。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- ご不明な点は医師にご相談ください。